

ナノマテリアル安全対策調査事業

報告書

平成 23 年 3 月

日本エヌ・ユー・エス株式会社

目次

概要.....	I
SUMMARY	III
本文.....	1
1. ナノマテリアル含有製品に係るばく露量等の推計及びリスク評価手法検討のための予備調査の実施.....	1
2. 日本国内で既に実用化されている、又は実用化の可能性のあるナノマテリアル（開発中のも の含む）の安全性等に関する情報、試験法等に関する情報の学術論文等の文献調査.....	66
3. ナノマテリアルの安全対策を検討する上で重要と考えられる国際動向に関する調査	87
3. 1 主要国におけるナノマテリアルの安全対策等に関する状況及びナノマテリアルの安全性 等に関する試験・研究戦略.....	87
(1) 米国.....	87
(2) 欧州委員会.....	88
(3) EU 加盟国.....	90
(4) カナダ.....	91
(5) オーストラリア.....	92
(6) 中国.....	92
(7) 韓国.....	92
(8) その他.....	93
3. 2 OECD 及び ISO におけるナノマテリアルの安全対策等に関する対応状況.....	95
(1) OECD.....	95
(2) ISO.....	98
3. 3 主要な学会やシンポジウムにおけるナノマテリアルの安全性、試験法等に関する.....	101
(1) NANOSAFE2010.....	101
(2) 安全性に関するシンポジウム.....	106
(3) ナノテクノロジー国際標準化ワークショップ.....	109
4. 海外行政機関・国際機関のナノマテリアルの安全対策等に関する報告書の分析及びその主要 なもの翻訳.....	113
別紙1 ナノマテリアルの消費者ばく露推計に関する検討委員会の議事録	
別紙2 翻訳資料（訳文）	